

3年学年通信

石川県立金沢錦丘高等学校
令和6年12月号



「受験直前の1か月こそ、現役生は伸びる！」

高校生活最後の学年末試験が終わると、あとは受験に向かって進むのみとなります。下記のカレンダーを見ると、共通テストまであっという間です。皆さんは、この期間をどのようにとらえますか？「もう少ししか日数がない」と考えるか、「まだこれだけ日数がある」と考えるか…自分の受け止め方で、次の行動も変わってきます。秋に受けた模試の結果が続々と返ってきて、不安な気持ちになっている人もいるでしょう。しかし、これからが本当の勝負です。12月から冬休みにかけて、本番間近に特有のほどよい緊張感が、勉強時間アップの原動力となります。残りの日数で何をやるべきかを絞り込み、限られた時間の中で、最大の結果が得られるよう、学習をすすめていきましょう。来る2025年が、皆さんにとって最高の1年になるよう、一緒に頑張りましょう！3年学年団はもちろん、学校のすべての先生が、皆さんのことを応援しています。

★12月から共通テストまでの予定

月	火	水	木	金	土	日
2 学年末試験①	3 学年末試験②	4 学年末試験③	5 学年末試験④	6 学年末試験⑤	7	8
9 50分授業	10 50分授業	11 50分授業	12 50分授業	13 50分授業	14	15
			共通テスト練習会①			
16 50分授業	17 45分授業	18 50分授業	19 45分授業	20 50分授業(1~3限) 保護者懇談会①(午後)	21 断水 (終日登校禁止)	22
23 50分授業(1,2限) 終業式 表彰伝達式 保護者懇談会②(午後)	24 保護者懇談会③(一日)	25	26	27	28 断水	29
			生徒登校禁止			
30	31	元日	2	3	4	5
			生徒登校禁止			
6 15:30完全下校	7 3学期始業式 正装	8 50分授業	9 50分授業	10 50分授業	11	12
			共通テスト練習会②			
13 成人の日	14 45分授業 共テ最終注意(7限)	15 45分授業	16 45分授業	17 50分授業 共通テスト激励会(4限) 午後下見	18	19
			共通テスト			

※3年保護者懇談の日程は、クラスにより異なります。

★共通テストに向けて今から行ってほしいこと

① 目標点の設定と強化したい教科に優先順位をつける

共通テスト本番まで、1ヶ月と少しとなりました。これまでの共通テスト模試結果を踏まえつつ、共通テスト本番での目標点を設定してみましょう。残された期間で、どの教科のどの分野に力を注いで勉強すべきか、優先順位をつけてみてください。やるべきポイントが優先順位とともに明らかになり、今後の学習がしやすくなると思います。本番で自己ベストを目指して！

② 朝型の生活習慣へ移行する

夜遅くまでの受験勉強を続けていると、朝すっきりと起きられず、午前中眠たいまま過ぎてしまいます。よいパフォーマンスが出せるように、本番の試験スタートの時間より少なくとも3時間前には起きるという習慣をつけておこう。特に、冬季休業中は、生活が夜型になりやすいので、注意が必要です。年が明けてから生活習慣を改善しようと思っても、本番までには間に合いません。

③ 感染対策を十分に行う

新型コロナウイルスやインフルエンザへの警戒は依然として重要です。インフルエンザの予防接種などを考えている人は、早めに接種しておきましょう。大切な時期だからこそ、いま一度日頃の感染対策をしっかりと行い、万全の体調で共通テストに臨みましょう！

★今後の準備 (チェックしてみましょう)

- 受験の可能性のある大学の願書やネット出願資料を、12月中を目途に取り寄せておく
- (少なくとも)第1志望の大学のHPをこまめにチェックする
- (受験計画がおおむねはっきりしたら)宿泊先や交通手段を手配する
※学割証の発行を申請する場合、発行までに時間がかかります。申請書は事務室前の棚の中にあります(担任のハンコが必要)
- 共通テスト利用の入試を考えている場合は、願書の締め切り日に注意して出願する
※共通テスト前に締め切り日が設定されている大学も多いので、締め切り日に注意が必要です

★共通テスト練習会の日程について

- ① 12月12日(木)、12月13日(金)、12月14日(土)
 - ② 1月6日(月)、1月7日(火)
- 本番の雰囲気イメージしながら、練習会に挑戦してみよう。

11月2日に教育講演会が行われました。
石川さんの言葉を思い出し、パワーにいきましょう！



演題 「夢を叶えるコミュニケーション ～最強の言葉と発想法～」
講師 石川尚子氏(株式会社 ゆめかな 代表取締役)

- ① 夢はどんな形で叶うかわからない。憧れたこと、憧れていることをあきらめない。
- ② プラスの言葉を吐く。最強の言葉“ありがとう”
- ③ 魔法の質問「どうすればできる?」「今自分ができることは何だろう?」
- ④ 自分のセルフイメージを高めよう!
- ⑤ 物事のプラス面を見つけるようにしよう。事実の一つ、解釈は無数。